仕上がり線

続き 令和6年度 決算特別委員会

水道局 令和7年9月16日

悪質事業者対策の水道修繕受付センター役割について

決算特別委員会（水道局）

住本質疑 昨今、ネット広告や投函チラシをみて「水漏れやトイレの詰まり」等の修繕を依頼した市民が、高額な請求を受けるトラブルが『**レスキュー商法**』という名で増加している。NHKでも、神戸市の「**水道修繕受付センター**」（※以下「受付センター」）の取り組みが紹介されていたのだが、悪徳商法には行政としても何らかの対策が必要である。市としての「受付センター」や「ネット検索」に対する取り組みについてその状況を伺う。

動画でみる

副局長 悪質事業者の被害防止の目的で、「受付センター」の開設以来、PR活動に力を入れてきた。市民啓発としては、『検針票の裏面への広告』『広報誌などの紙面広告』、更に市内全戸に『PRシール』の投函、引っ越しの方にも、給水申し込み時の案内の中にも『PRシール』を入れている。ネット検索した場合に「受付センター」が上位表示される『検索連動型広告』を導入し、悪質業者への申し込み機会を減らす取り組みを行っている。

「受付センター」での修繕件数が開設当時（平成20年）884件あったのが、令和6年では8468件と、10倍になることから一定の効果があったと考える。

住本要望 **悪質事業者は時代と共に、様々な手法でアプローチしてくる。今後もあらゆる手法で「受付センター」を周知徹底していただき、悪質事業者の被害防止の市民啓発に努めていただきたい。**

水道修繕受付センター【神戸市開設】
水まわりトラブル総合窓口
24時間 365日 対応
TEL 0120-976-194
（きゅうなろうすい ハイ いく よ）

建設局 令和7年9月18日

公園等の除草・管理について

動画でみる

住本質疑 地域公園等の維持管理コスト削減が課題になっているが、特に要望を多く受けるのが公園等の雑草対策である。公園において神戸市は、業者による草刈り作業が年2回行われており、『美緑化ボランティア』による除草作業も行われているが、作業には人手も必要であり、特に近年の夏の酷暑の中ではボランティアの皆さんも非常につらい作業を強いられている。

昨年度は芝生における「**自動芝刈り機**」の試行導入を行ったと聞いている。一つの除草の解決法になるのではないかと考えるが、効果検証の結果および今後の方針をお伺いする。

担当部長 公園の草刈り作業の効率化を図るために、2024年度に東遊園地の芝生広場において、「自動芝刈り機」を導入して、効果検証を行っている。この機械によって、刈り込み回数が増加している。芝生の緻密性の向上や、一定の刈り高の維持に効果が見られるなど良好な状態で芝生を管理することができる一方で、刈り草の回収作業や機械が停止した場合の現場対応が必要となるといった課題が見られている。

今後は、地域の一般的な公園で『美緑化ボランティア』の負担軽減を目的に地域が管理している公園に自動芝刈り機の試験的な導入を行っていく。今後、『美緑化ボランティア』の皆様とともに、この自動芝刈り機を用いた作業を行いて、負担軽減に繋がっているかどうかの検証を行っていきたいと考える。

住本要望 **公園等の緑地帯全てが機械で除草対応できるかは難しいと考える。今の段階ではあくまでも人の手に頼らざるを得ないのだが、10月より「KOBEシニア元気ポイント ※1」の活動対象が拡大されることになった。2名以上の地域団体でもこの活動に登録できるようになるので、活動場所の情報提供などの支援を所管の地域協働局と連携して、公園の美化活動の団体・人材の確保、育成を行なっていただきたい。**

Check! ※1 KOBEシニア元気ポイント

市内の65歳以上が対象で、様々な外出機会の増加や社会参加の促進を図ることを目的とした「ポイント制度」。様々な登録団体での活動が対象になり、1日最大200ポイント、年間最大10000ポイントが上限となり、年に1度 1ポイント＝1円に変換することができる。

〔KOBEシニア元気ポイント事務局〕TEL 078-335-6543（月～金 9:00～17:00）

建設局 令和7年9月18日

須磨多聞線（西須磨工区）の安全対策について

動画でみる

住本質疑 須磨多聞線の西須磨工区において橋梁架設を含む道路整備が進んでいる。地元からは須磨多聞線整備後も、周辺地域の歩行者通行が安全に確保できるよう、現在の南北の**押しボタン式横断歩道の代替確保**や、周辺道路への大型車両への侵入抑止対策としての**月見山本町2丁目交差点のコンパクト化**、周辺道路の**歩道拡幅**などを要望する声が地元からも上がっている。

警察との協議も行われていると思うが現在の安全対策の検討状況は。

副局長 指摘いただいた、現在の押しボタン式横断歩道（行幸町4丁目と3丁目の横断歩道）は道路設計上、そのまま残すということはできない状況である。地域からは存続を強く求める要望があり、整備道路の擁壁にトンネルで通路を設けて、横断歩道を存続できないかを警察と協議をしている。

西須磨工区南北横断歩道付近現場

協議ではトンネル通路のため、自転車等の飛び出し防止や視認性の確保といった、歩行者の安全を確保するための課題を指摘されており、解決に向けて検討中である。

他の指摘の交差点（月見山本町2丁目交差点）についてはこのコンパクト化であるとか月見山線の歩道（コープ前）を拡幅して車道を狭くするというようなことも検討している。須磨多聞線の整備に当たっては歩行者の安全確保というのは極めて重要だと考えているので引き続き地域の皆様の声をしっかりとお聞きしながら安全で安心な道路整備に努める。

市民の皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしております

市政相談受付中!

公式サイト http://www.k-sumi.jp
Mail suma@k-sumi.jp
住本かずのりオフィシャル Facebook
住本かずのりオフィシャル Instagram
住本かずのり

発行
日本維新の会 神戸市会議員団
〒650-8570
神戸市中央区加納町６丁目
５番１号１号館29階
TEL: 078-322-0185
FAX: 078-322-0184

神戸市須磨区支部
〒654-0051
神戸市須磨区月見山本町
２丁目６番15号
TEL: 078-735-8231
FAX: 078-735-8231